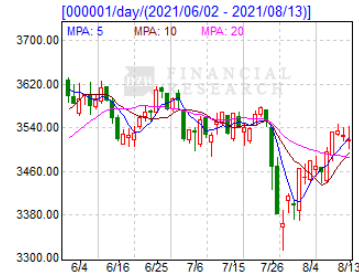


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	35,515.38	15.53	0.04	0.87	16.04	30,606.48
NASDAQ	14,822.90	6.64	0.04	-0.09	15.01	12,888.28
日経225	27,977.15	-37.87	-0.14	0.56	1.94	27,444.17
上海総合	3,516.30	-8.44	-0.24	1.68	1.24	3,473.07
滬深300(CSI300)	4,945.98	-27.37	-0.55	0.50	-5.09	5,211.29
ハンセン	26,391.62	-126.20	-0.48	0.81	-3.08	27,231.13
中国企業	9,377.79	-87.67	-0.93	1.12	-12.67	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.8%高と続伸、上海総合指数は1.7%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.8%高と続伸。週前半は中国の7月のCPIやPPIが市場予想を上振れたことで景気減速に対する過度な警戒感が後退。中間決算の結果や業績見通しを手掛かりに個別物色の動きも強まった。世界で新型コロナウイルスの感染が再拡大するなか、週後半は中国政府が企業統制強化の方針を示したことを嫌気した売りが広がった。本土市場では上海総合指数が週間で1.7%高と続伸。物価統計の上振れや中国政府による景気底上げ策への期待で週前半は堅調に推移したが、週後半は軟調な値動きとなった。

今週の展望:香港市場は上値の重い展開か、中国の政策リスクが引き続き重しに

香港市場は上値の重い展開か。好調なNY市場は香港市場にとっても追い風ではあるが、新型コロナウイルスの感染が世界的に再拡大しており、景気の先行きに対する慎重姿勢が相場の一重しとなりそうだ。加えて中国当局による企業統制強化の動きも引き続き大きな懸念材料の一つ。統制対象がネット業界からさまざまな業種に拡大しており、上値を迫る展開にはなりにくい。本土市場はしっかりとした展開が予想される。新型コロナウイルスの感染拡大は懸念材料だが、中国政府による景気対策への期待が相場の下支え要因となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国海外発展(00688)	18.68	13.90
2 海底捞国際(06862)	31.45	13.74
3 創科実業(00669)	165.80	13.17
4 華潤置地(01109)	29.15	12.12
5 碧桂园(02007)	8.53	9.22
6 美团(03690)	233.40	9.17
7 龍湖集團(00960)	37.35	6.56
8 阿里健康(00241)	12.26	5.87
9 碧桂园服務(06098)	61.55	5.48
10 友邦(00941)	51.85	5.39

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 信義光能(00968)	15.98	-8.06
2 舜宇光学科技(02382)	222.00	-6.57
3 香港証券取引所(00388)	501.00	-5.38
4 アリババ集團(09988)	184.00	-4.91
5 中国生物製薬(01177)	6.62	-4.61
6 サンス・チャイ(01928)	25.15	-3.64
7 中国蒙牛乳業(02319)	43.35	-3.56
8 小米集團(01810)	25.45	-3.42
9 瑞声科技(02018)	46.55	-3.22
10 安踏体育用品(02020)	166.40	-2.63

▼今週の主なイベント

- 8月18日(水)
- 【香港】失業率(5-7月)
- 【米国】FOMC議事要旨
- 8月20日(金)
- 【中国】最優遇貸出金利(8月)

▼今週の期待材料

- ◆NY市場でダウ平均とS&P500が過去最高値を連日で更新するなど好調を持続、香港市場にとっても追い風に
- ◆香港の住宅価格指標 CCL が過去最高値を更新、13日発表の最新値は前週比0.65%高の191.34ポイント
- ◆中国A株企業の6月中間決算が好調、16日までに発表した577社の純利益は合計で前年同期比71%増

▼今週の懸念材料

- ◆中国で当局による統制強化への懸念くすぶる、ゲームや電子たばこ、ネット保険、製紙などにも矛先向かう
- ◆新型コロナウイルスの新規感染者がデルタ株を中心に再拡大、中国でも感染再拡大で景気の先行きに警戒感
- ◆中国汽車工業協会発表の7月の新車販売台数が12%減少、商用車の販売台数は30%の大幅減

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車(00175): 18日に6月中間決算を発表、市場予想は14%増益
- ☆ 華潤ビール(00291): 18日に6月中間決算を発表、市場予想は47%増益
- ☆ テンセント(00700): 18日に6月中間決算を発表、市場予想は6%増益
- ☆ CNOOC(00883): 19日に6月中間決算を発表、市場予想は純利益3倍
- ☆ 華潤ガス(01193): 20日に6月中間決算を発表、市場予想は38%増益
- ☆ 中国冶金科工(01618): 1-7月の受注額が37%増加、7月単月は82%の大幅増
- ☆ 中国中煤能源(01898): 7月の石炭販売量が4%増加、尿素は87%増
- ☆ 李寧(02331): 6月中間決算は純利益2.9倍、21年本決算は16%超増益の見通し
- ☆ 天津港発展(03382): 6月中間決算は75%超増益の見通し、取扱量増加などが寄与
- ☆ 中信証券(06030): 19日に6月中間決算を発表、市場予想は21%増益

レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。